

故 山縣好希会員を偲んで

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

2024年2月19日(月)、山縣好希会員が57歳という若さで急逝されました。クラブの会員誰からも愛され気配りのよくできた山縣好希会員、余りにもお別れに残念でなりません。

- | | | | |
|-----------------------|------------|--------|-----------------------------|
| ●生年月日 | 1966年5月1日 | ■表彰 | マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (MPHF) ② |
| ●入会年月日 | 2006年7月27日 | | 米山功労者 第1回 |
| ●職業分類 | 慶弔センター | ■クラブ役職 | 幹事 2010～2011年度 |
| ●趣味 | ショッピング、旅行 | | 幹事 2014～2015年度 |
| ■2024年2月19日ご逝去(享年59歳) | | | 会長 2021～2022年度 |



※生前中、クラブで特に親交のあった4名の方々に「思い出」を寄稿頂きました。(順不同)

「山縣さん、ありがとうございました」

堂 西 誠 治

山縣さんの突然の訃報に驚きと悲しみを深く感じております。謹んでお悔やみ申し上げます。

11年前のサマー例会で、ロータリーに入会したばかりの私に飲みに行こう!と声をかけてくれたあなたの優しさは今でも鮮明に憶えています。あの時からたくさんの楽しい時間を共に過ごさせていただきました。

亡くなる10日前、“堂やん、ごめん。幹事出来やんわ。力になってやれなくて……。”と言われた時、落ち込んでいたあなたに大した言葉もかけることができなかった自分が情けなく申し訳なく、悔やむばかりです。お別れの時、娘さんが言っていましたよ。“目配り、気配り、心配りが出来る人になるからね”って。あなたはいつもそれらを体現されておられましたね。多くの人々に溢れんばかりの愛を与え、たくさんの人に愛されていたあなたを想うと、つらい思いが募るばかりです。

最後に、山縣さん、ありがとうございました。あなたの教えと思いを胸に抱きながら生きていきたいと思えます。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

「ガッチャんの思い出」

曾 和 勝 彦

私と山縣君の出会いは、2010年12月に私が入会した時でした。

最初の印象は明るくて楽しい子だなあと思いました。

2回目位の例会後飲み誘ってくれて、確か山東会員達と数名で行くようになり、そこから毎週例会終了後3軒～5軒行くのが習慣になりました。最後はいつも2人で最終迄徘徊していました。彼はその後も新会員が入会してくれた時には、必ず曾和さん誘おうよと言って親睦を深めていました。きっと若手の会員達の退会防止に貢献してくれたと思われま。クラブでの彼への思い出は、イベント事には「旅行や釜山へ公式訪問」必ず一緒でした。ここ最近ではプライベートでも2日に1度は電話やラインか連絡があり、また1週間に1度は会社に覗きに来て色んな相談も受け、社員に土産を毎回必ず持ってきてくれて、社員からも人気がありました。ロータリーで知り合ってこま

で親友になるなんて考えられませんでしたし、本当に弟のような存在でした。20日の午後1時に山縣君の携帯で奥さんから悲報を受けてすぐ家に行きました。

「悲しくて寂しい悔しい」胸に大きな穴が空きました。本当に誰からも愛されて好かれていましたね。ガッチャん心より御冥福をお祈りしています。

「山縣会員を偲んで」

前 田 浩 二

突然の悲しい知らせに呆然とし、驚きと共にあの明るい笑顔をもう二度と見られないと思うと悲しみで言葉もありません。山縣会員とは年齢も近く、公私共に深い信頼関係でロータリー活動では先輩として、面倒見が良くゴルフもしないのに海外旅行や飲み会に必ず参加し、お酒が回ると、一人ノリツッコミでメンバーを笑顔にしてくれました。共にたくさん遊び学び、自分の事より周りの人を気遣ってくれましたね。今まで本当にありがとう。そして、お疲れ様でした。

「山縣好希会員を偲んで」

山 東 秀 樹

まさかの訃報を耳にして、しばらくの間、全く信じることができませんでした。伊勢への旅行に参加してなかったので、単に他に用事でも有るのかなあと思っていたのですが、旅行中に「山縣さん、大変らしい」と耳に挟み、帰ってから、「頑張ってください」とメールをしたのですが、その時は、人手不足でも忙しいと元気な返信をくれたのですが……。彼とは義父と交代で入会以来、ずうっと仲良くさせてもらいました。人への気遣いや献身的なところは、誰にも真似できないところでした。私が23代会長を仰せつかったとき、有難くも幹事を引き受けてくれ、何にもしない会長の代役を小言一つ言わず、全てこなしてくれた事は今も忘れていません。私が好希君の傍に行った時には、改めて礼を言います。

彼との思い出は沢山有りすぎるほど有りますが、その中でも、曾和会員と3名で釜山菜城ロータリークラブへ表敬訪問し、釜山菜城ロータリークラブの皆さんと共に、一緒になって楽しく遊んだ思い出は、一生の宝物です。こうして書いている間にも涙が溢れてきますから、筆を止めたいと思います。

好希君、今度会うときは最後まで付き合おな。 合掌

～ 故 山縣好希会員有り難う! クラブのみんなに楽しい思い出をいっぱい残してくれました!! ～